



株式会社瀬戸内組様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2026年9月30日（水）、三島支店取引先 株式会社瀬戸内組（愛媛県四国中央市 代表取締役 高橋 勇三）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※1）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、株式会社瀬戸内組は、『平均給与額の増加率』を SPTs（※2）に定めました。当行はお客様の企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様の SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取り組みやすい設定としている。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会 社 名 株式会社瀬戸内組
所 在 地 愛媛県四国中央市具定町 414
業 種 建設業

【サステナブルな取組み】

当社は地元に根付く企業として、地場産業である紙関連企業の製造工場・倉庫建設を強みとし、公共インフラから店舗・介護施設・戸建住宅まで多様な建築物を手がける総合建設会社です。また、百十四銀行三島支店の新築においては、ZEB（※3）認証を取得し、環境負荷の低減と省エネルギー化を追求した建築物として完成させました。「構造物とサービスの提供によりお客様の信頼を得て、確かな未来を築く」を経営理念に掲げ、技術者の育成と法令遵守を基本姿勢として、地域社会の発展に貢献しています。

今回、「平均給与額の増加率」を SPTs に設定することで、従業員が一層いきいきと働けるウェルビーイングな職場環境の実現をめざしてまいります。



（※3）高断熱・高効率設備と再生可能エネルギーの活用により、年間の一次エネルギー消費量の収支ゼロをめざした建築物。

2. SPTs について

平均給与額の増加率（対前期比）

以上